



ひよこ組だより

10月号

季節は巡って「実りの秋」を迎えました。まだまだ暑い日が続きますが、木々の葉の色も変わりはじめ、少しずつ秋の訪れを感じられるようになってきましたね。先日は保育参観、祖父母参観とお忙しい中ご参加いただきありがとうございました。保育参観では大勢の人の前に出てドキドキだったと思いますが、普段の様子をお見せすることができてよかったです。子どもたちも頑張っていましたね！季節の変わり目や、昼夜の気温差が激しく体調を崩しやすい時期でもありますので、体調管理に気をつけながら元気に過ごしていけるようにしましょう！

<今月の目標>



- ・散歩に出かけ、身の回りの自然に興味を持つ。
- ・体調に配慮してもらいながら好きな遊びを楽しみ、機嫌良く過ごす。



お知らせ・お願い

☆ 朝や帰りの時間は気温が低くなりますが、日中はまだ暑い日も多いので、衣服での調節ができるよう、半袖と長袖のご用意をお願いいたします。

☆ お友達との関わりが増えてきました。手の爪だけでなく、足の爪もこまめにチェックしていただきますようお願いいたします。



様々な感触を味わってみよう！

夏の暑い時期、水遊びや沐浴を楽しんだひよこ組。ですが最初の頃はほとんどの子が泣いて嫌がり、なかなか遊ぶことができずにいました。まず外の芝生の上に座る、ということから嫌だ～となったり。初めての感触でびっくりしたり嫌がることは当然ですよね。ですが0歳の時期から五感を刺激することがとても重要になってきます！感触遊びとは、子どもたちが様々な素材に手や足で触れ、その感触の違いを楽しむ遊びのことです。様々な素材に触れて感触を確かめることで、指先の感覚を育んだり、「これに触ったらどんな感じがするのかな？」と想像力や思考力を高めることにも繋がります。特に乳児期は初めての感触ばかりなので、水遊びでも楽しい感触遊びに繋がります。最初は小さいバケツに指先だけ入れてみる。嫌がっていた子たちもだんだんとその気持ち良さに気づき、今では自ら触りに行くほどになりました！水に慣れてきたら今度は氷を使ってみたり、水と土を混ぜて泥になる様子を見て触ったりもしました。感触遊びと聞くと、なかなか家ではできない、汚れてしまう、と感じるかもしれませんが、タオル（ふわふわ）壁（ざらざら）床（ツルツル）など些細なモノでも五感を刺激することができます。他にも新聞紙をちぎる、など大人にとっては「そんなことで」ということでも子どもたちにとっては新しい発見につながるのでぜひご家庭でも楽しんでみてくださいね♪